

市町村名	中城村						
令和４年度（繰越）沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	1-①	民間事業者の活力を活かした新たなまちづくり促進事業		新・沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第4章－1－（1）－ウ		
担当部署名	都市建設課		事業実施 （予定）年度		令和4年度～ 令和13年度	人と環境に優しいまちづくりの 推進	
				沖縄振興基本方針 該当箇所	Ⅲ－11		
事業内容	中城村の地域課題や住民ニーズに即した商業施設を誘致することで、良好な住環境の確保、村内雇用の創出、村内農家の販路拡大を図るとともに、交通結節点を整備し商業施設と連携させることで、交通弱者対策や多世代交流の促進など、魅力的で持続可能なまちづくりを推進する。						
効果発現年度	□当年度 ■後年度（令和13年度）						
実施方法	■直接実施 ■委託 □補助 □負担 □その他（ ）						
予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」＋ 「市町村負担」 ベース）	予算 の 状 況		R4年度	R4年度（繰越）	R5年度	R6年度	R7年度
		(a) 当初予算額	840,965				
		(b) 予算現額	579,246				
		(c) 増減額（b-a）	▲ 261,719				
		(d) 繰越額		548,954			
		A. 計（b+d）	579,246	548,954			
	B. 執行済額		28,448	548,954			
		うち交付金充当額	22,758	439,163			
		次年度繰越額	548,954				
		執行率（％）（B/A）	4.9%	100.0%			
	予算の状況の説明		・用地鑑定の結果、用地単価が想定よりも減少したほか、入札残が生じたことなどから261,719千円を減額した。 ・予定していた各種委託業務は令和4年度内に適切に執行できたが、用地購入費及び物件補償費は、農地法に基づく農地転用の協議、許認可に不測の日数を要したことから繰越を行い、令和5年度に完了した。				
	活動目標 （指標） 及び達成状況	R4活動目標（指標）		達成状況			
			R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
用地購入（21筆）の実施		目 標	実施				
		実 績	一部実施 （用地交渉）	実施 （用地購入）			
インフラ整備調査委託業務の実施		目 標	実施				
		実 績	実施				
達成 状 況 説 明	・予定していた各種委託業務は令和4年度内に完了したが、用地購入費及び物件補償費は、農地法に基づく農地転用の協議、許認可に不測の日数を要したことから繰越を行い、令和5年度に完了した。						
成果目標 （指標） 及び進捗状況	R4成果目標（指標）		基準値 （ 年度）	R4年度	R5年度	R6年度	目標値 （ 年度）
	用地購入（21筆）の完了	目 標		（ 完了 ）	（ ）	（ ）	（ ）
		実 績		一部完了	完了		
	インフラ整備調査委託業務の完了	目 標		（ 完了 ）	（ ）	（ ）	（ ）
		実 績		完了			
	進 捗 状 況 説 明	・インフラ整備調査業務委託により商業施設誘致予定地周辺のインフラ整備状況の把握ができた。 ・用地購入費は、地権者と令和4年度内に用地交渉を実施したが、農地法に基づく農地転用の協議、許認可に不測の日数を要したことから、繰越を行い、令和5年度に完了した。					

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	・用地購入費及び物件補償費は、農地法に基づく農地転用の協議、許認可に不測の日数を要したことから令和4年度内完了が困難となった。	・改修や新設等が必要なインフラについて、商業施設誘致の妨げにならぬよう、実施主体等の検討を含め整備体制を整えていく。 ・許認可など関係機関との調整が必要な際は、必要資料等の準備を万全に行い、密な調整を実施する。
今後の取り組み方針		
・商業施設誘致までに改修や新設等が必要なインフラの整備計画を立てる。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)														
		<table><tr><td>総事業費</td><td>交付対象事業費</td><td>交付金充当額</td><td>市町村負担金</td><td>交付対象外経費</td></tr><tr><td>798,223</td><td>577,402</td><td>461,921</td><td>115,481</td><td>220,821</td></tr></table>		総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費	798,223	577,402	461,921	115,481	220,821	
総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費										
798,223	577,402	461,921	115,481	220,821										
中城村 798,223千円 委託料 37,474千円 用地購入費 685,222千円 物件補償費 75,527千円 (有)パブリックコンサルタンツ 5,060千円 (株)国土鑑定センター 21,065千円 1,119千円 (株)双葉測量設計 10,230千円 地権者 17名 685,222千円 補償対象者 16名 75,527千円 中城中学校周辺インフラ整備調査業務委託 中城中学校移転整備に伴う物件等調査算定業務委託 中城村中学校移転整備に伴う不動産(土地)鑑定評価業務委託 中城中学校移転整備に伴う用地測量業務委託 公有財産購入費 補償、補填及び賠償金														
資金の流れ、費目・使途の点検評価	評価	点検項目	評価に関する説明											
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○用地購入費、物件補償費は鑑定評価や調査に基づいた価格となっており、適正な規模であった。 ○費目、使途については事業完了時の検査において精査しており、妥当であったと判断する。											
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。												
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。												
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。												

市町村名	中城村						
令和４年度（繰越）沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	7-①	平和継承促進事業			新・沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第4章－4－（1）－7	
担当部課名	福祉課	事業実施（予定）年度	令和4年度～令和5年度	沖縄振興基本方針該当箇所	アジア・太平洋地域の平和発信拠点の形成		
事業内容	平和の発信地として建立された「平和の塔」、戦没者刻銘版「平和の波」、平和祈念像「平和の風」について、多くの人が訪れる吉の浦公園施設内へ移設し、より一層平和への理解・継承を促進する。						
効果発現年度	■当年度 ■後年度（令和5年度）						
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 委託 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ その他（ ）						
予算額・執行額【単位：千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）			R4年度	R5年度			
	予算の状況	(a) 当初予算額	13,564				
		(b) 予算現額	24,893				
		(c) 増減額 (b-a)	11,329				
		(d) 繰越額		9,645			
		A. 計 (b+d)	24,893	9,645			
	B. 執行済額		11,239	9,645			
	うち交付金充当額		8,991	7,716			
	次年度繰越額		9,645	0			
	執行率（％）(B/A)		45.1%	100.0%			
予算の状況の説明		設計業務については予定通りに執行したが、移設予定地の変更等が生じたため工事については繰越事業となり、翌年度に完了した。 予算は概ね適正に執行できた。					
活動目標（指標）及び達成状況	R4活動目標（指標）		達成状況				
			R4年度	R5年度			
	設計委託の実施	目 標	実施				
		実 績	実施				
	移設工事の実施	目 標	実施				
		実 績		実施			
達成状況説明	・令和4年度に移設のための設計業務を完了し、令和5年度に移設工事を完了した。						
成果目標（指標）及び進捗状況	R4成果目標（指標）		基準値（年度）	R4年度	R5年度		目標値（年度）
	設計委託の完了	目 標	（ ）	（ 完了 ）	（ ）	（ ）	（ ）
		実 績		完了			
	移設工事の完了	目 標	（ ）	（ 完了 ）	（ ）	（ ）	（ ）
		実 績		完了			
	進捗状況説明	・予定していた設計業務はスケジュール通りに完了した。 ・移設工事については移設場所の再選定等が生じたが、調整後は予定通りに移設工事を完了することができた。					

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	・移設工事が完了したため、今後は施設の利活用及び平和継承促進に向けた取組みが必要となる。	・「平和の塔」等の移設について広く周知を行うとともに、関係機関と連携し、公園施設に訪れた方たちが立ち寄るような仕掛けを作り、村内外の方が平和について触れる機会を創出する。
今後の取り組み方針		
・村慰霊祭等で活用し、引き続き平和継承促進・発信への取組を行うとともに、関係機関と連携し平和を希求していく。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)														
		<table><tr><td>総事業費</td><td>交付対象事業費</td><td>交付金充当額</td><td>市町村負担金</td><td>交付対象外経費</td></tr><tr><td>22,242</td><td>20,884</td><td>16,707</td><td>4,177</td><td>1,358</td></tr></table>			総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費	22,242	20,884	16,707	4,177	1,358
総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費										
22,242	20,884	16,707	4,177	1,358										
中城村 22,242千円 委託料 5,511千円 (株)双葉測量設計 3,784千円 (株)双葉測量設計 814千円 (株)双葉測量設計 913千円 請負工事費 16,731千円 (有)津城電機工事 16,731千円 中城村平和の礎移設工事設計委託業務 中城村平和の礎移設工事設計委託業務 (テニスコート横) 中城村平和の礎移設工事監理委託業務 中城村平和の礎移設工事														
資金の 使途の 流れ、 点検 評価	評価	点 検 項 目		評価に関する説明										
	○	支出先の選定方法は妥当か。		○委託業務、工事については指名競争入札により実施しており、妥当であったと考える。 ○予算規模については、実績に基づき減額が生じたが、概ね適正であったと考える。 ○費目、使途については事業完了時の検査において精査しており、妥当であったと判断する。										
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。												
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。												
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。												